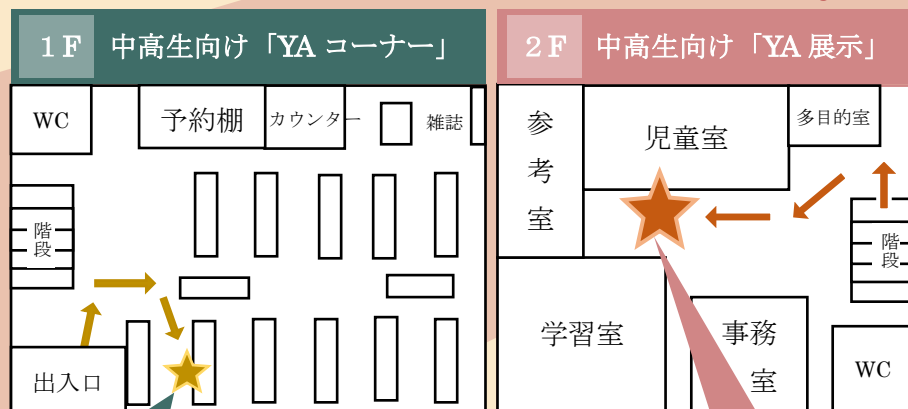


YA Corner in East Library



東館は
赤いシール
が目印



司書のつぶやき

小学校のころ、春に転校を経験したことがあります。それまではお互いに下の名前を呼び捨てするのが普通だったのですが、新しい学校では皆のことを名字で〇〇さん(くん)と敬称付きで呼び合うのが普通ということで、しばらくは違和感と恥ずかしさで鳥肌が立ち、ありえない！という気持ちでいっぱいでした。でもそれは最初だけで、いつしか新しい「普通」として問題なく染み込んでいったのです。思えば、自分と違う価値観を受け入れる初の体験だったかもしれません。

新しい物事にたくさん出会うであろうこの時期。不安もあるかと思いますが、まずは触れて、受け入れてみると、意外に楽しいものですよ。

まだ読んだことのないあの本にも、手を伸ばしてみては？

東図書館YA担当

春から始めたい
新しいコト。

YA Dayori

ティーンズ
向け

春ですね！

4月から^{フイー}YA(ヤングアダルト＝
中高生・ティーンズ)の仲間入りを果たす方もいらっしゃるでしょうか。

今回は新年度ということで、
様々なジャンルの入門書を集めてみました。

2022年
3・4月号

Vol.13

東図書館 YA 担当

Exhibition book

「デビュー作を書くための
超『小説』教室」

高橋源一郎／著

言わずと知れたベストセラー作家も、最初はみんな新人。

「そもそも作家になるには？」「各賞の違いって？」「選考委員って何を考えているの？」

その答え、あなただけに教えちゃいます。読む人も書く人も楽しめる一冊。

「13歳からの手帳活用術」

小澤淳／監修

学習の効率化に効果大！？

写真とマンガで手帳の活用術をわかりやすく解説。

上手に使いこなして毎日のやることを”見える化”しよう。

自分だけのステキな手帳ができたら気分も上がるはず♪

「はじめての手作り小物」

かっぱ／著

紙や布を使ったガーランドや、アイデア豊かなキャンドルなどの作り方を丁寧に教えてくれる本。

簡単なものなら1時間以内に作れちゃう！

おうち時間にいかがですか？

「寝ても醒めてもタカラヅカ!!」

牧彩子／著

分かりやすい文章と著者のイラストで、宝塚のことを一から知ることができる本。

観劇の楽しみ方から舞台化粧、公演でのハプニングまで幅広いのが特徴です。

著者は同じ公演を何度も見るほどのヅカオタなので、これを読めば間違いありません。

❖ 見つけよう新しい趣味

「寝ても醒めてもタカラヅカ!!」 牧彩子／著 平凡社

「ミュージアムを知ろう」 横山佐紀／著 ペリかん社

「まち歩きが楽しくなる水路上観察入門」 吉村生／著 高山英男／著 KADOKAWA

❖ おうち時間を楽しく

「はじめての手作り小物」 かっぱ／著 ワニブックス

「詩人になりたいわたしX」 エリザベス・アセヴェド／作 田中亜希子／訳 小学館

「はじめましての郷土玩具」 甲斐みのり／著 中村浩訳／監修 グラフィック社

❖ ものしり博士

「バトル式歴史偉人伝」 ペリー荻野／著 新潮社

「人狼ゲームで学ぶコミュニケーションの心理学」 丹野宏昭／著 児玉健／著 新曜社

「はじめて出会う短歌100」 千葉聡／編 佐藤りえ／絵 短歌研究社 講談社

「うんち学入門」 増田隆一／著 講談社

❖ 学校で活躍しよう！

「13歳からの手帳活用術」 小澤淳／監修 メイツ出版

「めんどくさがりなきみのための文章教室」 はやみねかおる／著 飛鳥新社

「中学生になったら」 宮下聡／著 岩波書店

❖ 極めたいひと必見

「イラスト映えBOOK」 田村桂一／著 山口真理子／著 翔泳社

「おいしいかわいい料理写真の撮り方」 佐藤朗／著 小坂桂／著 イカロス出版

「デビュー作を書くための超『小説』教室」 高橋源一郎／著 河出書房新社